

健康福祉部関連

こども未来課を設置

4月から「こども未来課」を設置し、子育てについての総合的な支援をワンストップで行います。また、同課の中に、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を統合した「こども家庭センター」を新たに設置します。



セット健診を導入

40～50代の特定健診受診率が低いことから、自らの生活習慣を見直す機会として、来年度から40～44歳を対象に千円の自己負担で受診できるセット健診を導入します。



経済部関連

各地区の農地整備

大畑麓地区と下田代地区では、今後、県営事業で農地の相続調査や区画整理、換地処分を行い、農地の集積や営農の効率化を図ります。上原田地区では、水源確保のため、県営事業で配水施設や送水施設、揚水ポンプの整備を行います。



放置林対策進む

放置林対策として対象地の抽出と山林状況調査を行うとともに、森林所有者に対して今後の森林管理の意向調査を実施。管理委託を希望する人に対し、本市との間で集積計画を締結いただくことで、間伐などの施業を促進するなど、放置林の適正管理に向けて取り組みます。



未来の農業のために

地域農業の将来の在り方を示した人・農地プランは、令和4年の法改正に伴い名称を「地域計画」と改めました。10年後の農地利用を示した「目標地図」を付加した計画として策定していきます。



Jクレジット制度 認証取得へ

森林管理などの活動により二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量や吸収量を国が認証するJクレジット制度について、現在、令和6年度中の認証取得に向けた手続きを進めています。



新たな有害鳥獣被害対策

猟銃を使用できない居住区などでの対策として、「くくり罠」を設置する実証事業を行っています。併せて、電気柵などの設置や狩猟免許取得についての助成制度を創設する予定です。



総務部関連

地域防災計画の作成を支援

有事の際の町内単位での避難行動の指針となる地区防災計画の作成について、東、東間、大畑、西瀬の各校区で検討が進められています。住民同士の災害に対する意識の共有や、早期の避難行動につながるよう、計画の作成を支援していきます。



復興政策部関連

市公式LINEをリニューアル

2月1日に市公式LINEをリニューアルしました。予約や申請をはじめ、ごみ収集日通知などさまざまなメニューがあります。今後も便利な機能を追加し、市民の皆さまがいつでもどこでも行政サービスを利用できる「スマホ市役所」の構築を目指します。



SL人吉引退後の利活用

SL人吉引退後の本市での保存、活用に向けた活動をさまざまに展開してきました。帰還について一定のめどがついた暁には、市内に展示環境を整備し、その後の動態展示の可能性も視野に、SL人吉の魅力を十分に発揮できる活用方法を検討していきます。



市民部関連

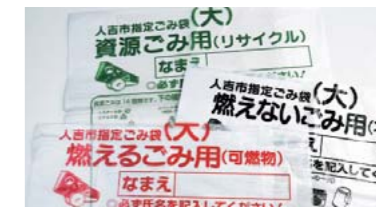
キオスク端末を市役所に設置

マイナンバーカードを利用して市が発行する住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書などを取得できるキオスク端末を、市役所1階ロビーに新たに設置しました。



ごみ減量進む

衛生員連合会と連携し分別の徹底などの啓発活動を推進してきた効果もあり、市民1人1日当たりのごみ排出量は減少傾向です。今後はプラスチック製容器包装の分別拡大にも取り組みます。



第二次空き家等対策計画を策定

第二次人吉市空き家等対策計画を策定しました。状態が悪化した空き家が増加傾向のため所有者に対して適正管理を促し、倒壊の恐れのある危険な物件についてはさまざまな対策を行います。



交通安全を担う組織を合併統合

地域の交通安全を担う人吉市交通指導員会と人吉地区交通安全協会は共に高齢化や人員減少が進んでいて、持続可能な組織を構築するため、令和6年度からの合併統合に向け最終調整しています。

